

2008年9月30日[火]

GIS-WG 会議議事録

文責：白木洋平(地球研)

1. 参加者

梅沢有(長崎大)・香川雄一(滋賀県立大)・金子慎治(広島大)・西島潤(九州大)・宮越昭暢(産総研)・山下亜紀郎(酪農大)・谷口真人(地球研)・安元純(地球研)・白木洋平(地球研)

敬称略

2. プログラム

時刻	項目	講演者
14:00-14:15	はじめに	谷口真人(地球研)
14:15-14:30	Web データベースの位置付け	白木洋平(地球研)
14:30-14:45	水班のデータ状況と MODEL-WG について	安元純(地球研)
14:45-15:00	都市地理班のデータ状況	山下亜紀郎(酪農大) 香川雄一(滋賀県立大)
15:00-15:15	社会経済班のデータ状況	金子慎治(広島大)
15:15-15:30	重力班のデータ状況	西島潤(九州大)
15:30-15:45	物質班のデータ状況	梅沢有(長崎大)
15:45-16:00	熱班のデータ状況	宮越昭暢(産総研)
16:00-	総合討論	全員

3. 議論

3-1. 名称の変更について

※プロジェクト終了後の公開方法も含めた議論が必要ということから、GIS-WG という名称よりも Database-WG の方がぴったり

⇒合意

3-2. 最終報告について

※DB/GIS の特集号を作れないか

⇒作成する方向で合意

3-3. 各班の所有データについて

※各班のデータ所有について確認することが出来た。

⇒白木(地球研)が近日中にまとめる予定

3-4. Web データベースについて

※Web データベースは本当に必要か

⇒後述するように、Web-GIS 色を強くしたものに変更予定

※ターゲットは研究者？一般の人？

※Web データベースという形ではなくて、ベースマップの上に様々な情報の重ね合わせを出来る機能がよい.

⇒Google Map を使うかどうか

⇒たとえば, 工業地帯と地下水位などを視覚的に見てみたい

⇒Atlas 的なイメージ

※ベースマップは複数あった方がよい

例) 地質図・土地利用図・地形図・人口密度など

※ポイントをクリックすることで時系列図が見られるようにしたい

※ポイントが少ないデータに関しては無理に補間する必要はなし

※各班でデータ形式の一律化を図る必要性(重ね合わせを行うのならば)

⇒白木(地球研)がシステムを構築する際に再度お願いすることになります.

以上